

## まちの将来像とまちづくりの理念（3案）

## 1. まちの将来像（3案）

『市民が幸せに暮らせるまち（ウェルビーイングのまち）』を基調として、まちの将来像の本文は各案共通と仮置きし、将来像の検討過程で修正するものとしたうえで、次の3案とします。

（案1）暮らしの場としての魅力、市民の幸せとまちの活力向上を強調

四季かおる 幸せ実感・活きるまち 蓮田

（案2）市民生活と都市、自然の調和的発展と、つながりが生む幸せ、共生・協働を強調

ひと・まち・みどり輝く  
つながる幸せ 共に生きるまち 蓮田

（案3）「蓮田ブランド」キャッチコピーを活用し、未来志向とウェルビーイングを強調

とかいなかNo.1  
未来を育む 幸せ実感のまち 蓮田

## 2. まちづくりの理念（3案）

まちづくりの理念とは、市民と行政とが共有し念頭に置くべき、まちづくりの姿勢を表すものと位置付けます。この計画では、まちづくりの基本的な課題と、将来像『四季かおる 幸せ実感・活きるまち 蓮田』を踏まえ、次のとおり定めます。

### （案1）暮らしの場としての魅力、市民の幸せとまちの活力向上を強調

## 四季かおる 幸せ実感・活きるまち 蓮田

#### （1）四季かおるまち～蓮田の魅力存分に発揮してまちをつくります

元荒川、黒浜沼、山ノ神沼などの豊かな水と緑に恵まれた自然や黒浜貝塚に代表される文化遺産を保全し、四季折々の花がかおる中で、誰もが、その人らしくいきいきと暮らせるまちをつくっていきます。

#### （2）幸せ実感のまち～だれもが暮らしやすい、安全に便利に暮らせるまちをつくります

災害や犯罪が少なく安心・安全で、子どもから高齢者まで誰もが健康で快適に、そして便利に暮らすことのできるまちをつくっていきます。また、人と人がふれあい、お互いを尊重し助け合うまちをつくっていきます。

#### （3）活きるまち～人が輝き、まちに活力がある持続可能なまちをつくります

広域的な交通利便性に優れているという立地条件を活かし、産業立地を促進するとともに、豊かな地域資源を守り、地域振興などに活用していきます。また、子どもから高齢者まで、誰もが学び、活躍するまちをつくっていきます。

まちづくりの理念とは、市民と行政とが共有し念頭に置くべき、まちづくりの姿勢を表すものと位置付けます。この計画では、まちづくりの基本的な課題と、将来像『ひと・まち・みどり輝く つながる幸せ 共に生きるまち 蓮田』を踏まえ、次のとおり定めます。

(案2) 市民生活と都市、自然の調和的発展と、つながりが生む幸せ、共生・協働を強調

ひと・まち・みどり輝く  
つながる幸せ 共に生きるまち 蓮田

(1) ひと・まち・みどり輝く

～市民の活躍、市街地の整備、自然の保全と活用を進めるまちをつくります

義務教育、生涯学習、文化振興などの充実を図り、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の市民の活躍を促進します。また、市街地の整備や産業立地の促進などを通じ、都市と産業の活力向上を図るとともに、恵まれた豊かな自然環境の保全と活用を進めます。

(2) つながる幸せ

～人と人がつながりあう、安心して暮らせるまちをつくります

地域における助け合いや福祉サービスの充実、防災・防犯のまちづくりによって、誰もが安心して暮らせるまちをつくります。また、都市基盤の老朽化対策などを進め、持続可能な都市基盤をつくっていきます。

(3) 共に生きるまち

～ひと・まち・みどりの調和と共生、市民協働を基調としたまちをつくります

市民生活とその舞台となる市街地の調和だけでなく、市街地と農地、自然との調和を図っていきます。また、市民をはじめとする、多様な主体の連携と協働を基調としたまちづくりを進めていきます。

まちづくりの理念とは、市民と行政とが共有し念頭に置くべき、まちづくりの姿勢を表すものと位置付けます。この計画では、まちづくりの基本的な課題と、将来像『とかいなかNo.1 未来を育む 幸せ実感のまち 蓮田』を踏まえ、次のとおり定めます。

(案3)「蓮田ブランド」キャッチコピーを活用し、未来志向と  
ウェルビーイングを強調

## とかいなかNo.1

### 未来を育む 幸せ実感のまち 蓮田

#### (1) とかいなかNo.1

～自然の中で便利・快適な暮らしができる、蓮田の魅力を伸ばしてまちをつくります

蓮田市は、都心から40km圏内にありながら、豊かな自然に恵まれた暮らしと、交通便利性の両方を兼ね備えたまちです。これからも元荒川、黒浜沼、山ノ神沼などの水と緑に恵まれた豊かな自然環境を守り活かすとともに、広域交通の利便性を踏まえた産業立地などを通じ地域活性化に取り組んでいきます。

#### (2) 未来を育むまち

～子ども・若者をはじめとする人の未来と、地域の未来を育むまちをつくります

子育て支援や義務教育などの充実を図り、子どもと若者たちを応援していきます。また、都市基盤の老朽化対策や、市内各地域の特色を踏まえた活性化策などを進め、未来に続く持続可能なまちを形づくっていきます。

#### (3) 幸せ実感のまち

～人と人がつながり、安心して快適に暮らせるまちをつくります

地域における様々な活動の支援を通じ、人と人とのふれあいの場の多様化と活性化を図っていきます。また、災害に強く、事故や犯罪のない環境づくりに努めるとともに、便利で快適な“幸せ実感”のまちづくりを進めていきます。

### 3. 過去の総合振興計画における まちの将来像（参考）

第5次総合振興計画 / 2018(平成30)年度～

四季かおる つながり 安心 活<sup>い</sup>きるまち

第4次総合振興計画 / 2008(平成20)年度～

四季かおる ふれあいと文化を創るまち・蓮田

第3次総合振興計画 / 1996(平成8)年度～

四季かおる ふれあいと文化のまち

第2次総合振興計画 / 1986(昭和61)年度～

水と緑の豊かな活力ある人間尊重の都市

総合振興計画

山紫に水清き街づくり

～緑と太陽の豊かなまちをめざして～ / 1979(昭和54)年度～

職・住一致の首都圏における自立衛星都市 / 1972(昭和47)年度～